

砂子沢地区で防災訓練を行いました

6月4日、砂子沢自治会の住民、県鹿角地域振興局、消防小坂分署、町消防団員、町関係職員が参加し、砂子沢地区の土砂災害を想定した避難訓練が行われました。

砂子沢地区には土砂災害危険区域が複数箇所あり、昨夏の大雨被害被災地でもあったことから、訓練地区に選ばれました。

訓練では、土砂災害警戒情報発表から避難指示、被害発生、警戒情報解除、避難指示解除までの流れを想定し、広報車での周知や、消防団員による避難誘導や声かけ、関係機関による情報伝達などが行われました。

また、住民による避難訓練も実際に行われ、自治会館に集合したり安否確認をしたりして、避難の手順を体験。集合後には、消火器を使った訓練にも参加していました。



自治会館に避難後、説明を受ける参加者

秋田県では「秋田県防災士養成事業」を実施しています

自主防災組織の活性化や地域防災力の中核となるリーダーの育成、県民の防災に対する意識の啓発や、知識及び技能習得の向上を図るため、「秋田県防災士養成事業」を行っています。

秋田県防災士養成研修

- ◆日時 11月18日(土)・19日(日)の2日間 9時～18時
※19日の研修終了後、17時から防災士資格取得試験を実施します
- ◆場所 秋田県JAビル

<防災士とは>

“自助”“共助”“協働”を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を習得したことを日本防災士機構が認証した者。

詳しくは「認定特定非営利活動法人日本防災士機構」のホームページをご覧ください。

<https://bousaisi.jp/aboutus/>

■お問い合わせ先 総務課総務管財班(TEL29-3901)

生ごみ消滅処理実証実験にご協力ください

町では脱炭素社会への取組の一環として、「効率的な生ごみの回収」と「焼却ごみの減量化」を検討するため、生ごみ消滅処理実証実験を始めました。

各家庭から排出される生ごみ(1日あたり約20kg)が必要ですので、ご協力いただける町民を募集しています。興味のある方には専用の「生ごみ分別専用袋」を配布しますので、町民課町民生活班までお気軽にお問い合わせください。

- ◆期間 7月から10月末日までの4か月間
- ◆回収場所 奈良岡屋車庫(マックスパリュ小坂店駐車場隣接)
- ◆回収時間 毎週月、火、木、金曜日 9時～10時30分



生ごみ消滅装置



試運転で町長が生ごみを投入

■お問い合わせ先 町民課町民生活班(TEL29-3928)

小坂町民児協だより

★5月5日から11日「児童福祉週間」

5月12日から18日「民生委員・児童委員活動強化週間」

5月定例会は「児童虐待の概況について」をテーマに、北児童相談所職員より講話していただきました。子どもたちが安全に安心して過ごせるよう、見守っていきます。

また、定例会終了後には、委員同士の繋がり強化と地域貢献を目的に、会場周辺の清掃活動を行いました。

★6月14日「アルクベ! イウベ! キクベ! In小坂」

秋田県生涯学習センター職員を講師に招き、研修会を行いました。小坂小学校4年生の子どもたちと委員がグループとなり、ミッションをクリアしながら車イスでセパーム周辺を探索しました。体の不自由な方への理解を深め、今後の活動に生かしていきたいと思えます。子どもたちとのふれあひも新鮮で、参加者みんないい笑顔でした。



■お問い合わせ先 福祉課町民福祉班(TEL29-3925)

「広報こさか」は、毎月10日の発行日に自治会に届けているため、皆さんのお手元に届くまでに若干の日数を要することがあります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承くださいようお願いいたします。

広報こさか [No.1166] 2023年(令和5年)7月号(毎月10日発行)

編集・発行/小坂町役場総務課(〒017-0292 秋田県鹿角郡小坂町小坂字上谷地41番地1 TEL0186-29-3901 FAX0186-29-5481)

町のホームページ <https://www.town.kosaka.akita.jp/> Eメール koho-kosaka@town.kosaka.akita.jp

この冊子は環境に配慮し、再生紙および植物油、大豆インクを使用しています。